

2024年2月29日

各位

ENEOSホールディングス株式会社

ENEOSマルチモビリティステーションが各種デザイン賞を受賞！

当社（代表取締役：宮田 知秀）は、ENEOSマルチモビリティステーション（東京都世田谷区駒沢）が、「2023年度グッドデザイン賞」、「ウッドデザイン賞2023」、「日本空間デザイン賞2023」、および「ウッドシティTOKYOモデル建築賞」の各賞を受賞しましたのでお知らせいたします。



ENEOSマルチモビリティステーション photos©Nacasa & Partners Inc. NAKAMICHI ATSUSHI

本拠点では、当社の出資企業が運営するマイクロモビリティ^{※1}サービスが、2023年2月1日に開始され、地域住民を含む多くの方々にご利用されています。

建物は主に、愛媛県久万高原町の町有林から得られるCLT^{※2}を使用しており、同町の森林の循環利用促進に貢献しています。

さらに、シェアリングサービス以外の新しいマイクロモビリティサービスの可能性についても探求しています。^{※3}

かかる状況下、社会性や創造性に富んだ施設コンセプト、サステナブルな建築材、デザインの革新性が認められ、今年度、複数のデザイン賞を受賞しました。

当社は、グループの長期ビジョンに「エネルギー・素材の安定供給」と「カーボンニュートラル社会の実現」との両立に向け挑戦することを掲げ、新たな生活プラットフォームの事業提案と実現を目指して、様々な取り組みを加速していきます。

- ※1 自動車よりコンパクトで機動性が高く、手軽な移動の足となる車両
- ※2 Cross Laminated Timberの略称で、ひき板を繊維方向が直交するように積層接した木質系材料。耐熱性に優れ、高い強度を保有しています
- ※3 [ENEOSマルチモビリティステーションとバカンが連携。混雑データを活用し、マイクロモビリティの活用推進を目指す取り組みをスタート - 株式会社バカン \(VACAN\)](#)

<受賞概要>

賞（主催）	受賞タイトル	受賞対象会社
2023年度グッドデザイン賞 （公益財団法人日本デザイン振興会）	2023年度グッドデザイン賞	株式会社三菱地所設計
ウッドデザイン賞 2023 （一般社団法人 日本ウッドデザイン協会）	ウッドデザイン賞 2023	ENEOSホールディングス株式会社 株式会社三菱地所設計 株式会社NIPPON
日本空間デザイン賞 2023 （一般社団法人 日本商環境デザイン協会 一般社団法人 日本空間デザイン協会）	入賞、サステナブル空間賞	株式会社三菱地所設計
ウッドシティTOKYO モデル建築賞 （東京都）	奨励賞	ENEOSホールディングス株式会社 株式会社三菱地所設計 株式会社NIPPON

<参考>

（1）施設概要

【ENEOSマルチモビリティステーション デザインコンセプト】

多種のマイクロモビリティを配列し、それを使う人びとが集う場として屋根や壁という切り分けのない、オープンな構成としています。単純なかたちの中に多様さを併せ持つ、モビリティのための“拠点”として、地域に向けたコミュニケーションの場になることを意図しています。

- ・所在地 : 東京都世田谷区駒沢2丁目3番1号
- ・設計・監理 : 株式会社三菱地所設計
- ・施工 : 株式会社NIPPON

(2) サービス内容

サービス	台数	サービス名称	運営会社
電動キックボード	6台	LUUP	株式会社 Luup
電動アシスト自転車	6台	HELLO CYCLING	Open Street 株式会社
電動スクーター	6台	HELLO MOBILITY	
電動小型自動車	2台	HELLO MOBILITY	
電動二輪バッテリー交換機	1基 * バッテリー 10個	Gachaco	株式会社 Gachaco
デジタルサイネージ	1台	混雑状況配信	株式会社バカン
ロッカー	1台	Amazon Hub ロッカー	アマゾンジャパン合同会社

(3) 関連リリース

- ・ 2020年1月31日公表 [「将来のモビリティプラットフォーム構築に向けた協業について」](#)
- ・ 2020年7月20日公表 [「電動マイクロモビリティの社会普及に向けた協業開始について」](#)
- ・ 2021年3月22日公表 [「超小型 EV シェアリングサービス実証実験の開始について」](#)
- ・ 2022年3月30日公表 [「株式会社 Gachaco」の設立について](#)
- ・ 2023年1月25日公表 [「ENEOSがマルチモビリティステーションを開設します！」](#)

以上